

ジリアン・マーティン・ミアーズ 招聘特別セミナー ファシリテーションの基盤 協働デザイン／実践コーチング

世界 **68** 国
で活躍する
第一人者に学ぶ

複雑で変化の激しい時代、共有ビジョンのもとに現場が状況に応じて柔軟に適応して行動し、組織の構造とプロセスを進化させる「学習する組織」が必要であるとの認識は年々高まっています。その実践の鍵を握るのは、組織内外のメンバーの自律、学習、協働、共創を生み出す「ファシリテーション」の技術です。

ファシリテーションでは、集団としての成果や結果を生み出すまでの集団間に起こるプロセスを見立て、場をデザインし、またメンバー間の「コンテキスト（意図、背景、前提などの文脈）」の共有を促して場の質と集団プロセスを整えることで、メンバーたちが適応・創発・共創を生み出すことを支援します。トップダウンで「正解」を集団に伝えるやり方はほぼ機能しなくなってきた21世紀に働くマネジャーやプロフェッショナルにとって、必須のリーダーシップ技術と言って過言ではないでしょう。

ファシリテーション技術の基礎を学びたい方、組織のメンバーや利害関係者の協働を促進したい方、あるいはファシリテーション技術を戦略開発や組織開発、プロジェクト、マルチステークホルダー・ダイアログに適用したい方は、この貴重な機会を活かして、ぜひご参加下さい。

日程 2019年 **4月11日**（木）～**13日**（金）
1日目 9:30～17:30 協働デザインコース(1)
2日目 9:30～17:30 協働デザインコース(2)
3日目 9:00～18:00 実践コーチングコース（オプション）

参加費 ① 1～2日目「協働デザイン」
120,000円（税込 129,600円）／人
② 1～3日目「協働デザイン」+「実践コーチング」
180,000円（税込 194,400円）／人
③ 3日目「実践コーチング」のみ
90,000円（税込 97,200円）／人
※ ③3日目の実践コーチングのみの参加は、2018年開催「ファシリテーションの基盤」(1～2日目)コースへの参加が条件となります。

会場 TKP御茶ノ水カンファレンスセンター
（最寄駅：御茶ノ水駅または新御茶ノ水駅）

定員 30名（3日目 8名限定）

主催 有限会社チェンジ・エージェント

対象 ファシリテーションについて学びたい方、ファシリテーションを国際的な場で展開したいと欲する方

言語 ワークショップは日本語で行います。海外招聘講師は英語で話しますが、日本語への通訳が付きます。

講師陣



ジリアン・
マーティン・ミアーズ

ブライト・グリーン・ラーニング創設ディレクター

ラーニング及び能力開発の実践家。グローバルな持続可能性コミュニティと25年間以上にわたり協働している。グローバルに活動し、世界68ヶ国で（アルメニアからザンビアまで）ワークショップ、学習プログラム、ミーティングを企画運営している。

過去にIUCNのラーニング&リーダーシップ部門の執行役員、LEAD (Leadership for Environment and Development) インターナショナルの能力開発ディレクターを務める。

専門領域は、ダイナミックで体験的な学習環境を創造する、マルチステークホルダーダイアログのファシリテーション、インタラクティブな学習デザイン、革新的なカリキュラムやトレーニング教材の開発。

IAF（国際ファシリテーター協会）認定プロフェッショナル・ファシリテーター。2015年に国際ファシリテーター協会より「ファシリテーション・インパクト・ゴールド賞」を受賞。共著に『Climate Change Playbook』（Chelsea Green, 2016年）がある。



小田 理一郎

チェンジ・エージェント代表取締役

オレゴン大学経営学修士（MBA）修了。多国籍企業経営を専攻し、米国企業で10年間、製品責任者・経営企画室長として組織横断での業務改革・組織変革に取り組む。2005年チェンジ・エージェント社を設立、人財・組織開発、CSR経営などのコンサルティングに従事し、システム横断で社会課題を解決するプロセスデザインやファシリテーションを展開する。デニス・メドウズ、ピーター・センゲ、アダム・カヘン、ビル・トルバートら第一人者たちの薫陶を受け、組織学習協会（SoL）ジャパン代表、グローバルSoL理事などを務め、国内外でシステム思考、ダイアログ、「学習する組織」の普及推進を図っている。

著書に『「学習する組織」入門』（英治出版）、『なぜあの人の解決策はいつもうまくいくのか』（東洋経済新報社）など、監訳・共訳書にデイヴィッド・ストロース著『社会変革のためのシステム思考実践ガイド』、アダム・カヘン著『敵とのコラボレーション』、ビル・トルバート他著『行動探求』、アダム・カヘン著『社会変革のシナリオ・プランニング』、ピーター・M・センゲ著『学習する組織』以上、英治出版）など。

「学習する組織に欠かせない「ファシリテーション」とは何か

通常は、集団の話し合いの場面においてファシリテーターの役割を置きます。必要に応じて組織内外にいるファシリテーターのプロフェッショナルに依頼することもできますが、基礎的なファシリテーション技術を身につけて経験を重ねれば、組織内でマネジャー、リーダー、あるいは話し合いの促進を意図する人など誰もがファシリテーターの役割を果たすこともできます。発達した組織では、ミーティング毎あるいは場面毎にファシリテーター役を柔軟に変えながら運用することもあります。

学習する組織においては、「チーム学習」におけるディスカッションやダイアログ、プレゼンシングなどの場面ではファシリテーターがコンテキストの共有や意味の流れを観察して適宜働きかけ、話し合いを深めます。「共有ビジョン」の実践では、集団で経営理念や革新的なアイデア、効果的な戦略・アクション・プランを共に創り、そして、より多くの人たちの参画を得る際にもファシリテーターは創造的カオスや創発を生み出すデザイナーとして機能します。また、「システム思考」、「自己マスタリー」、「メンタル・モデル」の実践においても、集団で実践する際にはスキルに長けたファシリテーターの存在によって効果が飛躍的に高まります。

つまり、多様な個が集い、複雑な課題に取り組む学習する組織の実践やダブル・ループ、トリプル・ループといった高次の学習において、ファシリテーションは基盤となる必須技術なのです。

コース概要

1日目「ファシリテーションの基盤：協働デザイン」コース（1）

「協働デザインコース」では、ブライト・グリーン・ラーニング・アカデミーの人気プログラムから厳選したモジュールの中から、2日間集中して学べるように再構成したプログラムを通じて集団の協働をいかにデザインできるかについて学びます。

まず1日目午前には、参加者相互がお互いとそれぞれのコンテキスト、そして自分自身について知るセッションを行い、それからファシリテーターに関する「協働の段階モデル」及びIAFの「ファシリテーターのコンピテンシーモデル」を学びます。

1日目午後には、「どのように期待する結果（アウトカム）を設定するか」に関する講義、演習、振り返りを行って後、オープンスペースによって課題とグループを決め、翌日のファシリテーション実演のための準備を行います。



2日目「ファシリテーションの基盤：協働デザイン」コース（2）

2日目午前には、「いかにグループの作業を進めながら同時にグループのダイナミクスに目を配るか」そして、「ワークショップ、ミーティング、及び全体の作業工程からいかにしてアウトプットを収穫するか」の2つのテーマに関する演習と振り返りを通じて実践的なステップを学びます。

そして2日目午後は、オープンスペースによって設定されたグループ毎にファシリテーション計画をデザインし、その計画に従ってデリバリー実演を行います。実演後、講師及び他の参加者たちからのフィードバックを受ける実践セッションを行います。最後は、ファシリテーションに使用するツールについて振り返り、全体のまとめと質疑応答を行います。



3日目「ファシリテーションの基盤：実践コーチング」コース（オプションコース）

3日目は、希望者のみへのオプションコースであり、8名限定で参加者自身のファシリテーション案件について、設計と模擬実演を行う「実践コーチング」コースです。講師陣及び他の参加者から設計とデリバリーの両面についてフィードバックを受け、また、多くのファシリテーション体験を重ねることができるコースです。



ファシリテーションの基本スキルを習得したい方、プロセス設計の幅を広げたい方には2日間のコースをお薦めします。一方、2019年に重要なファシリテーション案件を予定されている方、あるいはファシリテーターとしてのレベルアップを目指したい方にとっては3日間コースの受講が役に立つことでしょう。また、昨年の「ファシリテーションの基盤」2日間コースを受講した方に限り、3日目だけの受講も可能です。

今回のミアーズ氏招聘にあたって

今回、スイスからジリアン・マーティン・ミアーズを招聘することを決めたのは、学習する組織の実践への応用はもちろんのこと、現代の組織で起こるさまざまな課題に向き合って効果的あるいは革新的な結果を導くために必須となるファシリテーションについて、日本の組織や社会で変化を起こさんと欲する実践者の皆様に、世界の最前線で活躍する第一人者の姿勢やあり方まで含めて直接ふれあうことで学んでほしいとの想いからです。

今後日本人が海外での仕事をする場面や、国際化が加速度的に進む国内の集団における場面はますます増えていくことでしょう。その折に、日本人が潜在的に長けているファシリテーションの技術を伸ばすことで、より一層の日本人の活躍を後押しできるのではないかと願っています。

参加者のコメント

ブライト・グリーン・ラーニング・アカデミーは、複雑な課題の解決に役立つ効果的なツールを提供してくれます。プログラムに参加して、仕事に必要なハードな分析力を磨くのに役立ちましたが、それだけでなく「質」の面でも良い影響がありました。もうひとつ高く評価している点は、私の質問する技術を高めてくれる発展的なツールです。よくあることですが、私たちが相手から聞かなくてはならない情報は、こちらが適切な質問の仕方を知ってさえいれば、すぐにでも手に入るものなんです。

クリスチャン・クラニック
(新規ビジネス・コンサルタント)



お申し込み／コース詳細

下記募集ページより詳細情報をご確認いただきお申し込みください。

<https://www.change-agent.jp/events/2019/001211.html>



お問い合わせ

有限会社チェンジ・エージェント

東京都台東区浅草橋1-19-10 PF 浅草橋ビル5階
info@change-agent.jp / 03-5846-9660 / 担当：福谷・岩下

<https://www.change-agent.jp/>

